

Dialogue 1 Greeting someone -あいさつする

口語訳

ダイアログの和訳と解説

Roles: Kei= K, Mrs. McDonald= M

Kei and Mrs. McDonald meet on the way to school. Both are walking.

K: ①Good morning, Mrs. McDonald.

M: ②Good morning, Kei, how are you?

K: ③Fine, but a bit sleepy. ④How are you, Mrs. McDonald?

M: ⑤I'm also sleepy. ⑥I was reading until late last night.

K: ⑦I was writing E-mails to my friends in America.

M: ⑧Do you miss them?

K: ⑨Not really, because I can always talk to them on Internet.

M: ⑩Things are different from when I first came to Japan. ⑪There wasn't such useful technology then.

K: ⑫It's a smaller world, isn't it?

M: ⑬It sure is.

圭とマクドナルド先生が学校へ行く途中で会います。二人とも歩いています。

ケ：①おはようございます、マクドナルド先生。

マ：②おはよう、ケイ、元気？

ケ：③ええ、でもちょっと眠いです。④マクドナルド先生はどうですか？

マ：⑤わたしも眠いのよ。⑥夕べは遅くまで本を読んでいたから。

ケ：⑦ぼくはアメリカの友達にEメールを書いてたんです。

マ：⑧（アメリカの友達に）会えなくてさびしい？

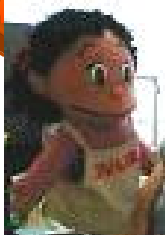
ケ：⑨そうでもないです、だっていつでもインターネットで話ができるから。

マ：⑩わたしがはじめて日本に来たときとはずいぶん違うわね。⑪そのころはそんな便利な科学技術はなかったから。

ケ：⑫世界は小さくなって来てますよね。

マ：⑬本当にね。

Target Expressions



このダイアログのポイント
は挨拶の仕方よ。

☆ 時間帯によって挨拶を使い分けます。

①②Good morning. 午前中

おはよう(ございます)。

Good afternoon. 午後

こんにちは。

Good evening. 晩

こんばんは。

Good night. 就寝時

おやすみ(なさい)。

例：①Good morning, Mrs. McDonald.

おはようございます、マクドナルド先生。

Good afternoon, class.

こんにちは、クラスの皆さん。

*このように挨拶の後に相手の名前などを呼びかけると、より丁寧で親しみのある表現になります。

*時間帯に関わらず別れる時は、“Good(-)bye.”「さようなら。」または縮約形の“Bye”を用います。

*“Hello.”/“Hi.”「やあ。」は一日中用いることができます。

逐語訳

③“a bit”：「少し(だけ)」副詞的に程度を表します。主に口語で用いられます。

⑧“miss...”：「～がないのでさびしく思う」→「～に会えないのでさびしく思う」→「会えなくてさびしい」となります。

⑨“Not really.”：この“really”は否定文で表現を和らげる働きをします。直前の発話に対して「本当にそういうわけではない」→「そうでもない」と答えています。

⑩“things”：“thing”「事物」は複数形で事物の様子、つまり「事情」を意味します。

⑫“smaller”：“small”「小さい」の比較級です。以前（マクドナルド先生が初めて日本に来た時）と比べて世界は“smaller”「より小さい」→「小さくなって来ている」と述べています。

⑫“Isn't it?”：付加疑問文。文尾に付けて、「それはそうではありませんか?」→「(それはそう)ですね?」となります。相手に念を押したり、同意を求める時に用います。

⑫⑬“it”：事情を漠然と指す代名詞です。訳では省きます。

⑬“It sure is.”：“It sure is a smaller world.”の略です。⑫の繰り返しになるので、略されます。

⑬“It sure is.”：「それは確かにそうです。」→「本当にそうです。」→「本当にね。」となります。

ケ：①おはようございます、マクドナルド先生。

マ：②おはようございます、ケイ、元気ですか？

ケ：③元気です、でも少し眠いです。 ④マクドナルド先生は、元気ですか？

マ：⑤私もまた眠いです。 ⑥私は昨夜遅くまで読書をしていました。

ケ：⑦私はアメリカにいる私の友達に E メールを書いていました。

マ：⑧君は彼らがないのでさびしく思いますか？

ケ：⑨いいえ本当にそういうわけではありません、なぜなら私はいつでも彼らとインターネット上で話ができるからです。

マ：⑩事情は私が初めて日本に来た時とは違います。 ⑪そのころはそのような役に立つ科学技術はありませんでした。

ケ：⑫それはより小さな世界です、それはそうではありませんか？

マ：⑬それは本当にそうです。

☆ 「元気ですか?」と尋ねる時は“**How are you?**”を使います。

☆ 「元気です。」と答える時は“**I'm fine.**”または“**Fine.**”を使うのが一般的です。

☆ 答える時は“**Thank you.**”を付けるとよいでしょう。また相手に尋ね返すのが礼儀とされています。

例：How are you?

元気ですか？

I'm fine, thank you. How are you?

私は元気です、ありがとう。あなたは元気ですか？

* “How are you?”の発音に注意が必要です。1回目は“are”または“you”が高く強く、2回目は“you”が高く強くなります。